

正社員の過剰感も強まる 従業員の採用「していない」 77%

- ★ 「現在の資金借り入れ難度」について、半数近くの48.6% (103社) が「普通」と回答。「容易」と回答したのは7.1% (15社) に過ぎず、「困難」と回答したのは、2倍以上の17.9% (38社)
- ★ 「当面の経営上の問題点 (複数回答)」について、1位が「需要の停滞」の184社。2位が「取引条件の悪化」の57社。「ニーズの変化への対応」が53社で3位。
- ★ 「今春、従業員を採用されましたか？」について、約4分の3の77.0% (171社) が「採用していない」と回答。「採用した」と回答したのは23.0% (51社)。内訳は、「中途採用者」が30社で、「新卒者」が16社。「新卒者・中途採用者の両方」は5社。

平成21年4～6月期 三次商工会議所管内 (旧三次市) 景況調査【概要】

三次商工会議所

平成21年6月に実施した第77回三次商工会議所管内 (旧三次市) 景況調査の結果は次のとおり。本調査は、三次商工会議所管内 (旧三次市) の企業を対象に四半期ごとに実施するもので今回が77回目。市内の500事業所を抽出し、集計企業数は226社 (小売業62社、卸売業32社、製造業41社、建設業52社、運輸・交通業16社、観光・サービス業23社) で回収率は45.2%。

【概況】

今期 (4～6月) の調査結果を見ると、自分の事業所の状況をどう見ているかを示す業況DIは、全業種平均で▲51.3と、3ヶ月前の前回調査▲59.7から8.4ポイント改善した。業況が「かなり好転」と答えた事業所が全体の0.9%、「やや好転」が10.3%で、逆に「やや悪化」が39.7%、「かなり悪化」が22.8%だった。同様に、採算DIは11.6ポイント改善して▲49.3。売上DIも3.6ポイント改善して▲50.9。DI値は、季節的な要因もあり軒並み改善傾向にあるが、依然として低水準で推移しており、景気回復の兆しが見え始めたとは言いきれない。原材料 (商品) 仕入価格は5.0から8.9と上昇傾向。

今回事業所に聞いた「現在の資金借り入れ難度」については、半数近くの48.6% (103社) が「普通」と回答。しかしながら、「困難」と回答した事業所が17.9% (38社) で、「容易」の7.1% (15社) を大きく上回り、依然として中小・零細企業においては厳しい資金繰り状況が伺える。また、「現在の雇用人員」について、3ヶ月前の前回調査と比較すると、「過剰」と回答した事業所が36社から42社に増加。「全てが過剰」との回答は14社から6社に減ったが、「正社員が過剰」が20社から32社と1.5倍以上増え、景気低迷が続く中で、更なる雇用不安も懸念される。

※ DI値 (景況判断指数) について

DI値は、業況・売上・採算などの各項目についての、判断の状況を示す。

ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものでなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がり意味する。

業況DI	(好転割合) - (悪化割合)
売上DI	(増加割合) - (減少割合)
採算DI	(好転割合) - (悪化割合)

業況は、全業種合計で今期▲51.3と、すべての業種でマイナス幅が縮小した。業種別では、製造業が25.4ポイントの大幅改善 (▲64.4→▲39.0)。

売上は、全業種合計で今期▲50.9。業種別では、製造業、建設業、運輸・交通業の3業種で改善が見られたものの、小売業、卸売業、観光・サービス業の3業種ではマイナス幅が拡大した。売上が減少した主な理由としては、約半数の (47.7%) が「景気の低迷 (後退)」。続いて、「取引先の悪化・減少」が15.9%。

原材料 (商品) 仕入価格は、全業種合計で今期8.9。業種別では、建設業、運輸・交通業、観光・サービス業の3業種で拡大した。数は少ないものの、運輸・交通業で40ポイントも拡大し、再びガソリン・軽油価格が上昇しつつあるように思われる。

採算は、全業種合計で今期▲49.3と、すべての業種でマイナス幅が縮小した。業種別では、業況同様、製造業で30.1ポイントの大幅改善 (▲66.7→▲36.6)。採算悪化の主な理由について、8割強が「売上の減少」を挙げた。

【当面の経営上の問題点】(上位三項目・複数回答)

184件



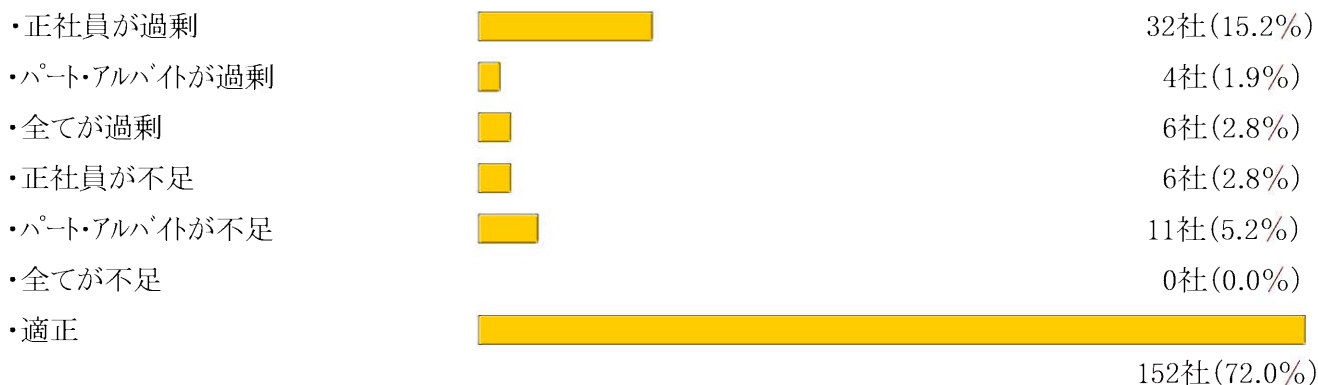
【今春、従業員を採用されましたか？】



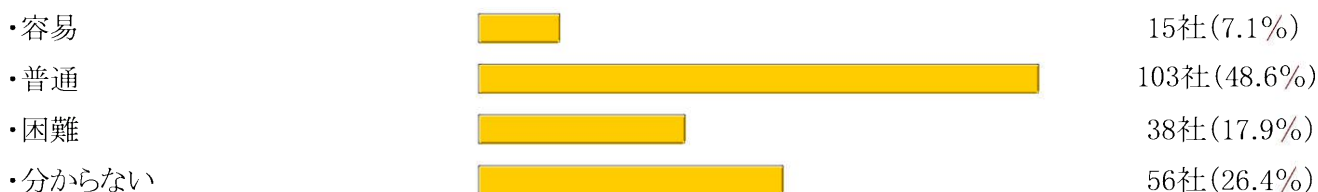
【「採用した」と回答された方にお伺いします。採用された方は？】



【現在の雇用人員についてどのようにお考えですか？】



【現在の資金借り入れ難度はどうですか？】



【業況DI】

	前期に比べて	来期の見通し
全業種	▲ 51.3	▲ 41.9
小売業	▲ 49.2	▲ 37.1
卸売業	▲ 59.4	▲ 54.8
製造業	▲ 39.0	▲ 27.5
建設業	▲ 55.8	▲ 44.2
運輸・交通	▲ 75.0	▲ 56.3
サービス業	▲ 40.9	▲ 47.6

(好転割合－悪化割合)

【売上DI】

	前期に比べて	来期の見通し
全業種	▲ 50.9	▲ 45.5
小売業	▲ 55.7	▲ 41.0
卸売業	▲ 53.1	▲ 54.8
製造業	▲ 36.6	▲ 26.8
建設業	▲ 48.1	▲ 51.9
運輸・交通	▲ 73.3	▲ 53.3
サービス業	▲ 52.4	▲ 60.0

(増加割合－減少割合)

【採算(営業利益)DI】

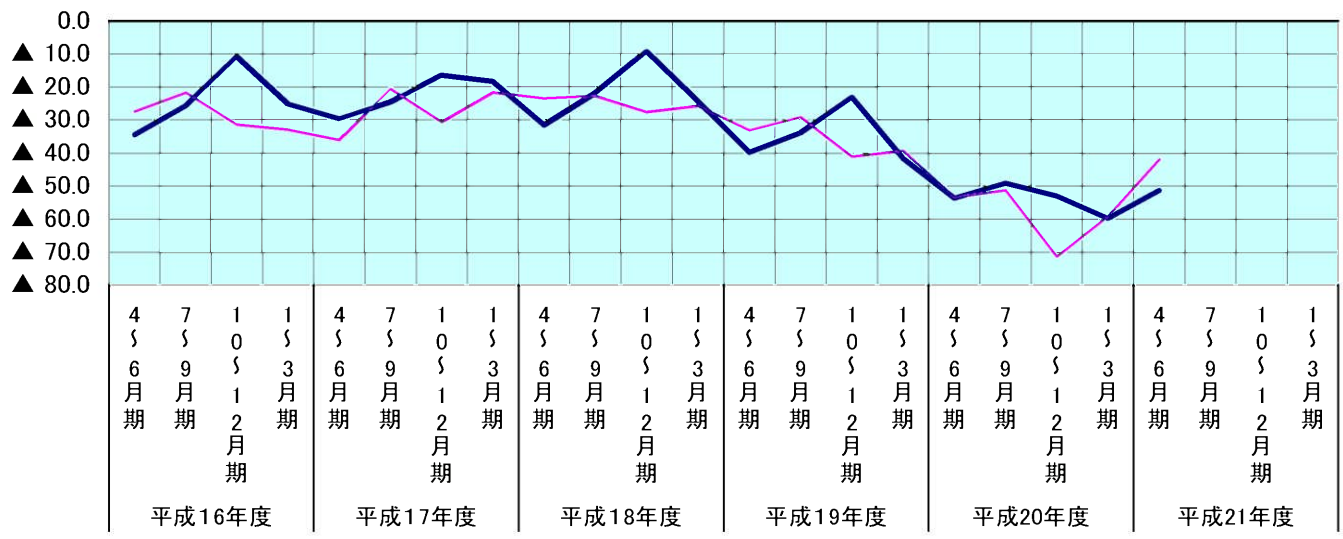
	前期に比べて	来期の見通し
全業種	▲ 49.3	▲ 47.7
小売業	▲ 53.3	▲ 55.2
卸売業	▲ 53.1	▲ 54.8
製造業	▲ 36.6	▲ 29.3
建設業	▲ 50.0	▲ 51.0
運輸・交通	▲ 66.7	▲ 46.7
サービス業	▲ 43.5	▲ 45.5

(好転割合－悪化割合)

全業種

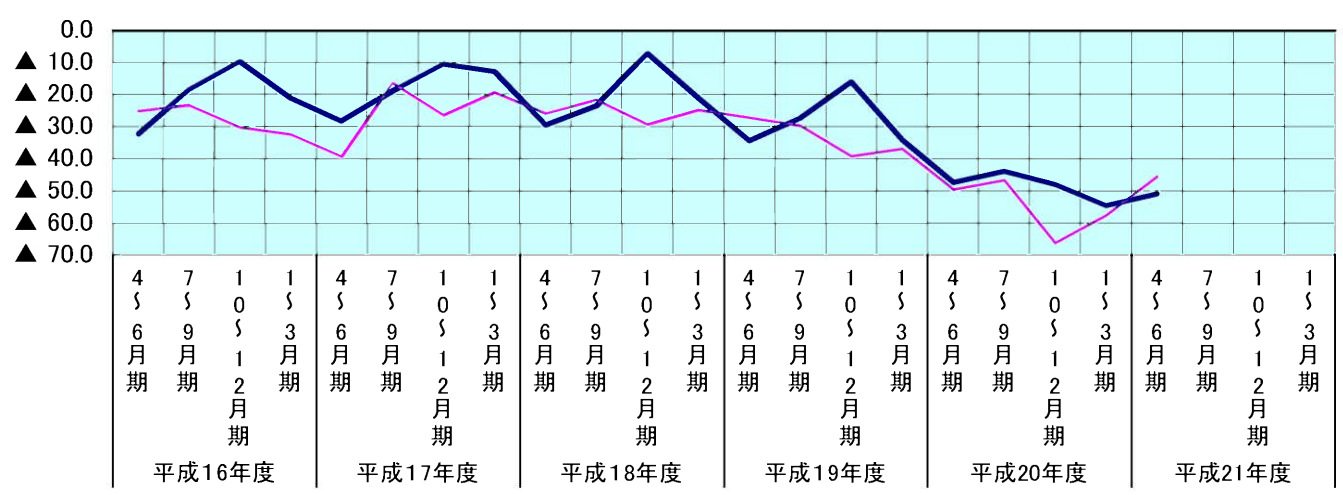
業況D.I.の推移

前期比 来期見通し



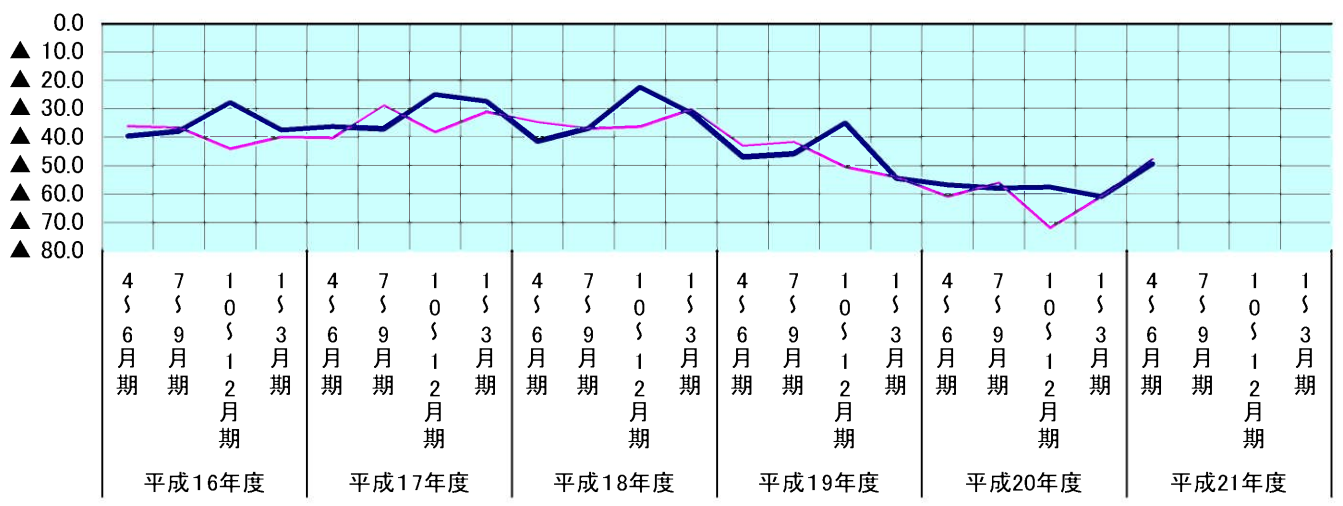
売上D.I.の推移

前期比 来期見通し





採算D.I.の推移

前期比 来期見通し



【景気天気図】

業 種	項 目	業 況	売 上	採 算
小 売 業	4月～6月 実 績			
	7月～9月 見 通 し			
卸 売 業	4月～6月 実 績			
	7月～9月 見 通 し			
製 造 業 (工 業)	4月～6月 実 績			
	7月～9月 見 通 し			
建 設 業	4月～6月 実 績			
	7月～9月 見 通 し			
運 輸 ・ 交 通 業	4月～6月 実 績			
	7月～9月 見 通 し			
観 光 サ ー ビ ス 業	4月～6月 実 績			
	7月～9月 見 通 し			

景気天気図の説明



大変良い



良い



まあまあ



少し悪い



悪い



大変悪い